

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2003年4月15日

2003年4月13日：

4月13日に終わる1週の平均気温は平年を13～16度も上回った。最高気温は各地で80度F以上となり、州中央部では90度Fを記録した。降水は東北地区で0.02インチが記録されたが、他の地区では殆ど記録されなかった。3月29日からの降水量計は全州に於いて平年を下回っている。

平年以上の気温と週の終わりに有った強風の為、土壌の乾燥が早まり、南部地方では春小麦の播種が急速に進んだ。但し、急激な気温の上昇は土壌の不揃いな乾燥と、不均衡な発芽の原因となる。発芽の不揃いは単収に影響する。

春小麦の作付面積は、大豆、大麦又はコーンの作付け増の為、昨年を下回る予想である。

全州にて農作業に入る時期は、4月16日頃と予想されている。昨年は4月25日、2001年は4月29日であった。

土壌水分：

Topsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	14	26	55	5
Last week (%)	10	29	52	9
Last year (%)	7	27	63	3
Average (%)	3	12	69	16

Subsoil

This week (%)	17	28	54	1
Last week (%)	15	26	56	3
Last year (%)	6	31	61	2
Average (%)	2	15	70	13

Average: 1998～2002年平均

小麦進捗状況：Planted %

	This week	Last week	Last year	5-year avg.
Durum	2	0	0	0
HRS wheat	9	1	1	1

2003年産小麦作付け予想：3月31日 USDA 発表

	Planted Area 1000 Acres			
	2001 Crop	2002 Crop	2003 Crop	2003/2002
Durum	2,200	2,100	2,000	95%
HRS wheat	7,100	6,900	6,800	99%

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com